

抗議文

令和6年5月22日

在日アメリカ合衆国大使館
特命全権大使
ラーム・エマニュエル 閣下

大阪府寝屋川市長 広瀬 慶輔



貴国がネバダ州の核実験場において、2024年5月14日に臨界前核実験を実施したとの報道に接しました。

長期化するウクライナ危機や深刻化する中東情勢などにより緊迫する国際情勢下で、この度実施した臨界前核実験は、核軍拡競争をさらに助長するものであり、被爆者をはじめ核兵器廃絶を求める多くの人々の願いに背く行為として、断じて許すことはできません。

恒久平和を希求している自治体として、今回の臨界前核実験に対し、厳重に抗議するとともに、今後のあらゆる核実験の中止措置を行い、世界の大国として核兵器廃絶と恒久平和の実現に向け、先導的な役割を果たされるよう強く要請します。

以上、本国へ伝達されるようお願いいたします。